

ねくさす通信

Vol.15

【発行】令和7年1月20日

地域活動ホーム ガッツ・びーと西

横浜障がい相談システム ねくさす

【問い合わせ】

〒220-0051 横浜市西区中央 1-18-22-103

TEL045-594-7681 FAX045-594-7682

障害者後見的支援制度説明会を開催しました

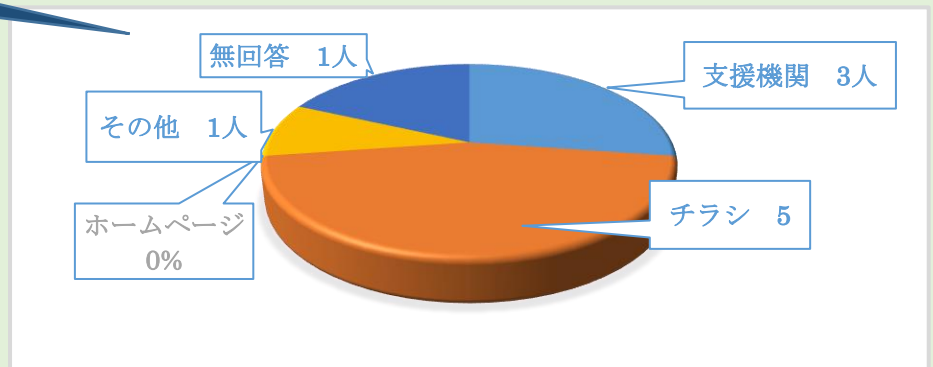
2024年11月5日、11月30日開催

今年も、にしとも広場と生活創造空間にしの2か所で開催しました。来場された方に頂いたアンケートから一部を報告させていただきます。

参加者のお住まい



この説明会を知った経緯



ご参加いただいた方からこんな意見をいただきました

- 生活の場となっている区で登録できるといいと思う。
- 横浜独自の制度。さらに広く受け止めがされるといいなと思いました。



その他、「参加できないけど説明に来てもらいたい」という要望もあり、対応させていただきました。

落語で楽しく 身近に感じる “権利擁護” ～企画担当者へ聞く イベントの “狙い”～

「西区基幹相談支援センター」と「さぼーと・ねくさす」は、権利擁護や権利侵害等を身近に感じてもらう啓発活動として、落語家の春風亭昇吉師匠による『落語に学ぶ共生社会～誰もが暮らしやすい地域作りを目指して』を企画しました。

なぜ？権利擁護や共生社会の啓発に「落語」なのか…。その意図を担当者に聞いてみました。

【※当企画の申込受付はすでに終了しました。ご了承ください。】

らくご まな きょうせいしゃかい
落語に学ぶ共生社会
～誰もが暮らしやすい地域作りを目指して～

入場 無料
どなたでも 来場できます

街にはお年寄りや障害のある方、外国人や子育て世代等、いろいろな人が暮らしています。それぞれがそれぞれに生活課題を抱えながらも、地域全体が一体となって、認め合い、支え合うことで誰もが暮らしやすい街が生まれます。今回はテレビ等でも活躍されている落語家 春風亭昇吉師匠をお招きして落語を通じて多様性や共生社会の実現について考えます。

日時: 2025年2月1日(土)
14:00 から15:30
会場: 生活創造空間にし 5階食堂
定員: 80名(要申込、先着順)
申込〆切: 2025年1月20日
※申込方法は裏面に

春風亭昇吉 落語

主催: 楽しい社会共生社 個人共生会 豊洲共生会 豊洲福祉センター TEL: 045-594-7681



Q: 障害福祉の学習会の講師に落語家さん。しかも真打登場！とはスゴい。



A: まずは、支援者や福祉関係者だけでなく、広く地域の皆さんに気軽に足を運んで欲しいと思いました。そのため、専門用語や知識の解説など、地域の日常で通用しない言葉では意味がない。小難しい講釈でなく、身近なことと感じて欲しかったので。



Q: 「権利擁護」「人権侵害」「多様性」「地域共生社会」…確かに漢字だらけ。さらに、専門家の講義となると、日常生活とは遠く離れた他所の話に感じるかも Zzz。



A: だったら“話しのプロ”、噺家さんがいる！と。ちょうど、生活創造空間にしでは「西横寄席」があって、近隣の野毛にも寄席がある。身近で生活に根ざした“落語”の力を借りて、権利擁護や共生社会というテーマが、日常生活の具体的な場面と繋がっていると、参加者が再発見できる機会にしたいと思いました。



Q: なるほど！落語の方が、色々な登場人物や生活場面があり、気楽に話を聞きながら、イメージしやすいかも知れない！



A: 正しい知識の伝授や習得ではなく、生活感のある落語の言葉を通じて、その後の日常生活でも、「これって権利擁護!？」とふと思い出したり、参加者が我が事として感じてもらえたりしたら嬉しいです。

【編集後記】

ねくさすの「ちいさなお庭」には、冬の寒さにも負けずに、クリスマスローズが白く可憐な花を咲かせ、気持ちを明るくさせてくれています。

この広報誌をもちまして、ねくさすより皆様への新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞ宜しくお願い致します。

